

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、三方原圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和2年7月8日（水）10時から12時まで
参加者	委員：15人 事務局：6人 関係機関：12人
場 所	北区役所 31会議室
内 容	<p>1. 開 会</p> <p>あいさつ</p> <p>浜松市社会福祉協議会北地区センター長</p> <p>2. プロローグ、これまでの協議体の流れについて</p> <p>浜松市社会福祉協議会北地区センター生活支援コーディネーター</p> <p>3. 自己紹介</p> <p>参加者名簿に記載の順に自己紹介</p> <p>最後に、高齢者福祉課担当課長から市の高齢者に関わる情勢説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会2回目終了後、高齢者の外出自粛により健康への影響を懸念している。</li> <li>・高齢者の生活が一定程度、保てるように考慮する。</li> <li>・今後、新型コロナウイルス第2波、第3波に対して正しい予防の発信（手洗い、うがい、三密回避）対応及び災害対応を考えていく。</li> </ul> <p>4. 会長、副会長の選任について</p> <p>会則第5条に基づき正副会長を選任</p> <p>5. 議 題(延期となったシンポジウムについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月以降の土曜日に行う予定。常葉大学の大会場を利用</li> <li>・定員300人（1,000人収容可能施設）</li> <li>・10月17, 18, 24, 25日は入試のために利用不可</li> <li>・11月はイベントが多く28・29日は利用可</li> <li>・事務局で日程調整を行う</li> </ul> <p>会長より案内の関係上、日程を早めに協議することの進言あり。</p> <p>6. 議 題(新型コロナウイルス環境下での各地域における活動の様子と対応について)</p> <p>(意見交換前の事前説明：生活支援コーディネーター)</p>

### 《三方原地区社協》

- ・5月まで家事支援休止 6月から再開
- ・ふれあい相談会 7月～再開

### 《新都田地区社協》

- ・今年度から新都田自治会：生活部会から地区社協を設立した。
- ・6月まで活動を控えて7月から公友会の施設長を交えてサロンを開ける。  
7月7日から再開。消毒・体温計を用意して30分おきに窓を開けている。  
ヘルストロンのスペースは飛沫しないように大きな仕切りを立てている。  
サロン開催は毎週木曜日 13:30～15:30。  
協力員はコロナに感染するのを心配している。

### 《なごみ》

- ・高齢者が活動不足により衰えてきている。
- ・面会、ボランティア、ロコトレ等中止をしていたが8月から再開予定。

### 《公友会》

- ・6月末まで面会、ボランティア活動中止。
- ・7月から制限つき面会を再開。三密を避け消毒、換気に気をつけている。
- ・危機感に個人差を感じる。

### 《民生児童委員》

- ・住民に直接会う事ができないため、手紙や電話でコミュニケーションをとっている。  
困っている事や、つぶやきを言ってもらえるように、まず耳を傾けている。
- ・4～7月研修は中止。
- ・高齢者の見守りで、接触は避けるため緊急時以外は電話で対応している。
- ・コロナ対応：新型コロナウイルスの理解、周知、啓発情報を出していく。

### 《まちづくり協議会》

- ・学校が臨時休校になり、子供が公園に居るなど保護者に温度差がある。
- ・学校の先生は、行事を切り詰めていかないといけないと深刻化している。

### 《クリストファー大学》

- ・大学は感染の可能性が高い場所。
- ・4月20日からオンライン授業開始。
- ・5月連休から週1回対面授業、6月半ばから全面、対面授業。
- ・学校内に感染症の専門家がいる。手、指の消毒、学生の机を拭く対応。
- ・ハイブリット型授業体制、リモートと対面授業の組み合わせ。
- ・感染意識を伝えて学生に検温結果をパソコンに入れて事務室でチェックしている。
- ・8月の実習で社会福祉学科があるが、受け入れ先とすり合わせを行う。

	<p>《常葉大学》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月8月から対面授業、それまでオンライン授業</li> <li>・授業料のクレームがあった。</li> <li>・6,7月から実習カリキュラムを病院から断られた為、学内実習となった。 9月以降は様子を見る。</li> <li>・教室定員50%以内、リモートとハイブリット授業。</li> <li>・リハビリ分野は身体の接触を伴うのでフェイスシールド、マスク、手袋で演習している。</li> </ul> <p>《居宅事業所ケアマネ》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の思いがあり訪問して確認するが玄関先で対応している。又は電話で対応。</li> <li>・自施設は、7月から面会は10分程度。</li> <li>・元気な人が外出できない。体力低下が心配。</li> </ul> <p>7. その他 次回開催日程について</p> <p>8. 閉会</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>新型コロナウイルスの状況が見通せない中、これまで続けてきた住民同士の助け合い支え合い活動を一部停止したり、中止するような状況が今後も長く続くという事を念頭において、人と人との繋がりを大切に、地域で行われてきた活動を途絶えさせることなく継続していくためにはどうしたらいいか、住民のご意見を十分に聞いて協議体委員と情報を共有し、意見交換を続け考えていきたい。</p> <p>次回会議予定：延期したシンポジウムの日程と合わせて決まり次第通知する。</p>